

# 地域連携学術集会

## 【共催会社様用 プロトコール】

### 「1ヶ月半～2ヶ月前までに」

- ① 主催診療科と講演内容の打ち合わせをする。(日時、場所、テーマ、講師等)
- ② 大森医師会学術担当理事に会い共催のお願いをする。そして、「地域連携学術集会」の講演テーマ、時間を伝え、日本医師会生涯教育講座のカリキュラムコード、単位数を確認する。指示されたカリキュラムコードを他医師会の学術担当理事に伝え共催の了解を得る。

### 「1～1ヶ月半前までに」

- ③ 「地域連携学術集会」の詳細を地域医療支援センター学術集会担当者(以下 担当者)まで連絡する。その際、案内用のチラシ(A4縦)を提示する。(担当者が案内用チラシの必須項目を確認します)
- ④ 学術集会の開催案内、出欠連絡用FAX送信票と窓付き封筒が担当者より共催会社様の担当者に着払いで郵送されるため受け取る。  
※共催会社様の対面受け取りは紛失の恐れがあるため原則不可。
- ⑤ 案内状・FAX送信票(出欠連絡用)・案内チラシの3枚を窓付き封筒に入れ、郵送作業を行う。
- ⑥ 院内掲示用の案内ポスター(A4縦)を4枚準備し、地域医療支援センターへ持参する。

### 「前日または当日」

- ⑦ 事前に人数確認が必要な場合は、地域医療支援センターで出欠連絡用FAXを保管しているため、問い合わせをする。連絡票コピーのお渡し、電話・メールによる回答いずれでも対応可能。
- ⑧ 講演会当日、17:30頃までに地域医療支援センターで無料駐車券を受け取る。  
駐車場は3号館地下駐車場か3号館平面駐車場を利用する。  
(駐車券をお渡しした方の氏名がわかるよう芳名帳に記載すること。院外から参加される方のみに配布すること。)

### 「翌日」

- ⑨ 芳名帳のコピーと、使用しなかった無料駐車券を担当者に提出・返却する。

## 【案内ポスターの規定】

書 式：A4縦

記載事項：最上部に『地域連携学術集会』のタイトル(図1赤字)

日時、場所(図1青字)

共催 順番は地域医療支援センター・主催診療科・共催医師会・共催会社(図1緑字)

### ※注意事項

開催場所は、原則東邦大学大森病院・臨床講堂や医学部・講義室とする。

プロトコールに準じて開催することを原則とするが、止むを得ない事情の場合は要相談とする。

～ 地域連携学術集会 ～

○×△トピックス

○○○

△△△

☆☆☆☆

謹啓

自由書式です

謹白

記

- ・ 日時 : 平成○○年××月△△日(木) 19時00分～  
19時00分～ 製品紹介「◇◇◇◇」
- ・ 場所 : 東邦大学医療センター大森病院 5号館地下1階「臨床講堂」  
大田区大森西6-11-1 (代表 03-3762-4151)

座長

東邦大学医療センター大森病院 ○○科 教授 △△ △先生

演者

国立◇△○×◇△○センター 内科系専門診療部感染症科 医長

○○ ○○先生

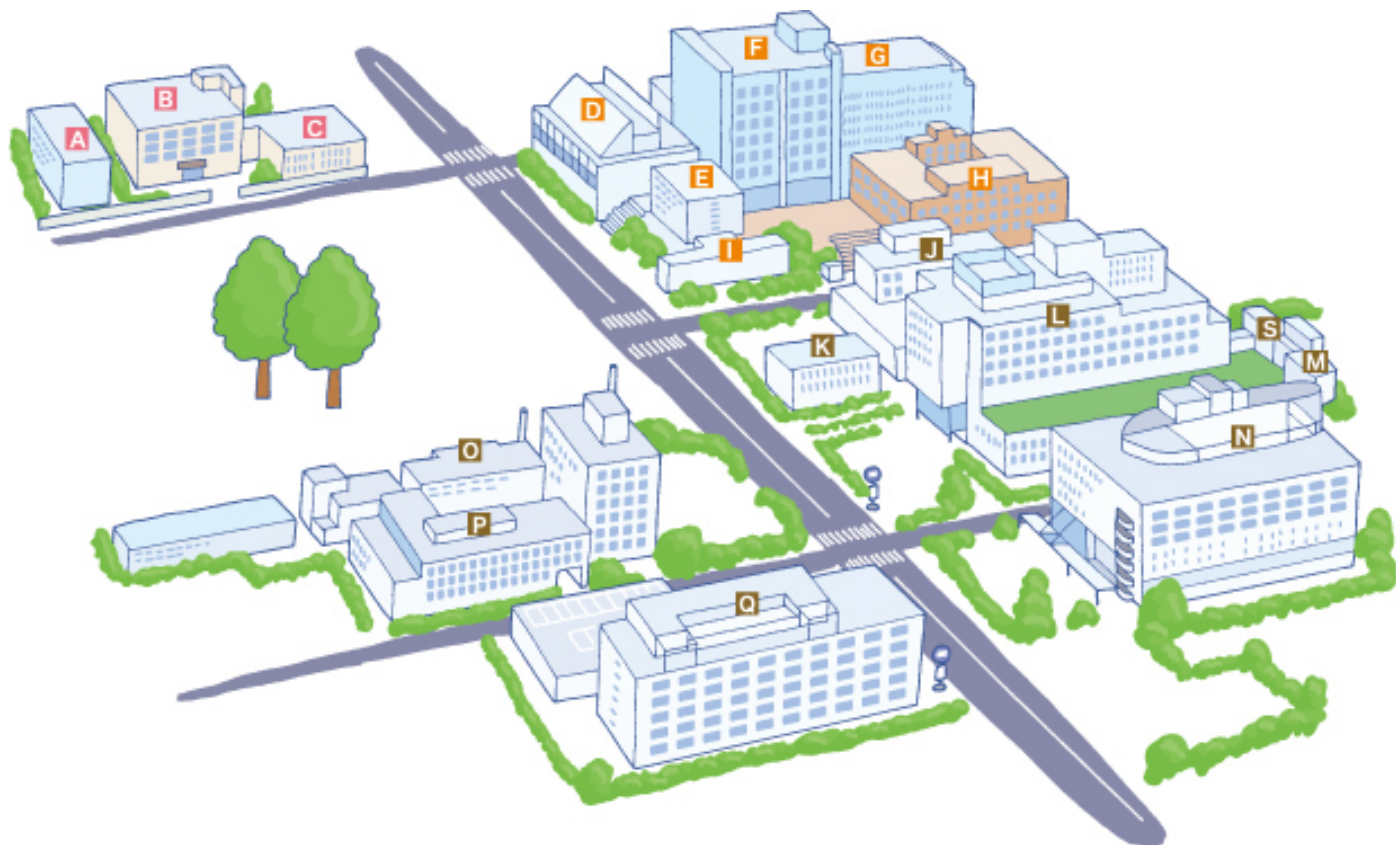
「今回のテーマ演題」

共催)東邦大学医療センター大森病院 地域医療支援センター

東邦大学医療センター大森病院 ○○○科

大森医師会、蒲田医師会、田園調布医師会

○×△◇株式会社



#### 看護学部

- A 看護学部研究棟
- B 看護学部本館 第1実習室  
ナイチンゲールホール
- C 看護学部新館

#### 医学部

- D 体育館
- E 学生会館
- F 医学部1号館 学生食堂(l'est)
- G 医学部2号館 解剖学実習室
- H 医学部本館 正門  
通用門
- I 医学部3号館

#### 医療センター大森病院

- J 病院1号館
- K 病院事務棟
- L 病院2号館
- M 病院6号館
- N 病院3号館
- O 第2臨床研究棟
- P 第1臨床研究棟
- Q 病院5号館
- S 病院7号館

### 【交通機関のご案内】

JR 蒲田駅 東口から

- ・バス(約7分) 2番のりば「大森駅行」「東邦大学」下車
- ・タクシー(約5分)

JR 大森駅 東口から

- ・バス(約20分) 1番のりば「蒲田駅行」「東邦大学」下車
- ・タクシー(約10分)

京浜急行 梅屋敷駅から

- ・徒歩(約7分)